

ロシア 東欧 経済速報

社団法人 ロシア東欧貿易会
ロシア東欧経済研究所

東京都中央区新川1-2-12 金山ビル 郵便番号104 電話 (9551)6215~9
購読料 送料共前納 ・ 1ヵ月 1,200円 1ヵ年 14,000円

平成7年2月15日

No. 980

ソスコヴェツの実像

はじめに

先日『イズベスタヤ』に、ソスコヴェツ・ロシア第一副首相に関するかなり読みごたえのある記事が掲載されたので、本号ではこれを翻訳して紹介する。本誌では昨年ガスプロムに関する調査報道を紹介したが (No.970、971)、今回の記事も同じ記者によって執筆されている (イリーナ・サヴァテエワ「オレグ・ソスコヴェツ」『イズベスタヤ』1995年1月19日、No.10)。

ソスコヴェツといえど何と云っても、昨年11月末に大型代表団を引き連れて来日し、日ロ経済協力の気運が久しぶりに盛り上がったことが想起される。これにより、1993年10月のエリツイン訪日以降とかく停滞ぎみだった両国関係に突破口が得られ、橋本通産相がロシア側に示した「ロシア貿易・産業支援プラン」を中心に両国の協力関係が軌道に乗っていくという期待が高まった。

こうしたなか、昨年末頃からエリツイン政権の硬直化が誰の目にも明らかになり、チェチェン武力制圧の失敗という大失態が演じられた。そしてその背後には、イリュエシン主席補佐官、コルジャコフ大統領警護隊長といった大統領側近と並んで、ソスコヴェ